

津市立ハツ山小学校だより

# この学校にわたしたち

2023. 6. 15

NO14

## 感謝の気持ちをタラヨウの葉に刻む…



学校だより NO13で

“タラヨウの木の葉”のことを書きましたが、13日朝、保護者の方がタラヨウの葉をたくさん学校に持ってきていただきました。早速、各学年児童に1人ひとり配らせていただきました。1年生・2年生の教室ではすぐにタラヨウの葉っぱに身近な人へメッセージを書いていました。「おかあさんいつもありがとう」「おねいちゃん、だいすき」など子どもたちが相手を思いやりながら1文字1文字大切に刻んでいました。特に1年生はひらがなを学習したばかりで、教室に掲示してあるひらがなカードを見ながらゆっくりと気持ちを込めてかいている姿がとても印象的でした。今はSNSで左手だけでメールを送れる時代ですが、1000年の時を越えて貴重な体験をさせていただくことができました。タラヨウの葉をご提供いただきました保護者の方に深く感謝申し上げます。(▲上の3枚は1年生の様子 ▶右上の写真は2年生の作品)



## 津市架け橋プログラム(園小接続)について

津市は令和4年度より幼稚園・こども園・保育園の5才児と小学校1年生の学びをつなぐ「津市架け橋プログラム」を進めています。昨年は津市の代表者のみでワーキングチームを作り研究をしてきました。2年目となる今年は津市の4校の小学校を実験推進校として指定をし、実践的な取り組みとしてすすめていきます。本校はそのうちの1つです。令和6年度は津市内のすべての小学校が園小接続した実践を行っていきます。6月13日には津市教委の先生を招いての白山子ども園の園内研修会に私と教頭とで参加をし、学んできました。研修会では午前中の園児の遊びの様子から、画像を通して、1人1人の園児がこの時、何を見て、どう感じていたのか、また、その子の学びを広げていくにはどう保育士が声をかけていけばよいのかなどを話し合いました。小学校教育の基盤をなすべき、とても大切な研修でありました。今後、園と小学校の職員合同の研修会等を行っていく予定です。